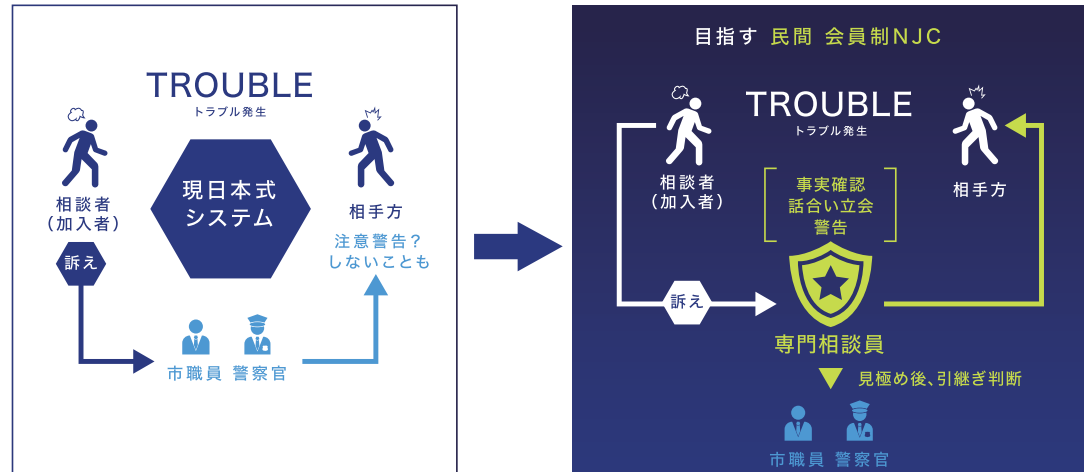


目指す民間会員制NJCのイメージ



り、わずかここ半年間の内にヴァンガードスミス・グループ全社で4万人を超える入会推移となり、より広く利用できる入会方法となり、キャリア決済などの決済手段を確立し、民間の会員制NJCとして「Pサポ」を立ち上げたのである。



東京常駐の専門相談員。全員警察官OBで、神奈川県警、北海道警など全国から集まる精鋭。さすが、びしっとしている

警察官OBが近隣トラブルの解決を支援！ 安全・安心生活を実現する 新サービス「Pサポ」

新型コロナウイルス感染拡大の影響で自宅に多くの人が多く住んだ今、近隣とのトラブルが急増している。大きな問題に発展する前に解決したいと願う人々のために、警察官OBが解決を支援する会員制サービス「Pサポ」が8月1日にローンチする。どんなものなのか、同サービスを企画し提供する株式会社ヴァンガードスミスの田中慶太社長に話を聞いた。

警察官ゆえのジレンマ

「警察官時代、はがゆい思いをした」。そう話す田中社長は北海道警を退職してコンサルティンク事業などを行う株式会社ヴァンガードスミスを起こした異色の経歴の持ち主。現在は住宅リノベーションやセキュリティサービスを提供する企業を傘下に持ち、手掛ける事業は多岐にわたる。常にその根底にあるのは警察官時代の経験や思い。特に強く考え続けてきたのが、「もっと人々に寄り添いたい」という気持ちだった。

というのも、警察はその性質上事件性が高いものから優先的に対応せざるを得ない。かといって事件が起きてしまってからでは遅きに失し、そんなとき、警察官は非常にどこかしい思いをするのだ。警

日本の社会問題と向き合う

警察時代にそんなジレンマを抱えてきたがゆえに、近隣トラブルが社会問題化する昨今の現状を見て、居ても立っても居られなかったのに違いない。

近隣トラブルの背景には、高齢化社会や地域社会との関係の希薄化が大きく影響しており、この先の日本では、近隣トラブルの発生は悪化の一途をたどることは想像に難くない。一刻も早く、これらを解消するサービスの構築が必要と考えた田中氏は、米国の近隣トラブルを解消するための公共機関「Neighborhood Justice Center (NJC)」の事業モデルを参考にサービス体制の構築を開始。ヴァンガードスミス社のグループ会社である株式会社レジデン

包括的かつ実質的ケアを実施

「Pサポ」のサービスの概要は、会員からの相談に対し専門相談員が解決に向けて動くというもの。一般のセキュリティサービスと違うのは、専門相談員はすべて警察官OBであるということ。騒音トラブルやストーカー被害、不法侵入などさまざまな事案に対応した経験があるだけでなく、警察学校での特殊な訓練の賜物で肉体的にも精神的にも鍛えられているというの多いポイントで、非常に精神疲労の多いトラブルの対応や仲裁もお手の物。まさにこの仕事に適任なのだ。

専門相談員は、札幌、東京、大阪、福岡に常駐しており、「トラブルの初期段階から積極的に相談を承る」ことを重視し、相談のほとんどは速やかに解決や改善に至る。事案の内容により法律的なアドバイスが必要な場合は、顧問弁護士との連携により解決策を導き出し、事件性、緊急性が高いものは必要な記録整備をアドバイスし警察への相談を提案する。

特に多い騒音トラブルについては、誤った認識で対策をしたつもりになっていることも多い。「Pサポ」では、グループ会社で施工体制を整え、床壁、家電などの防音対策施工が可能なことも解決力の一



高度な法律上のアドバイスが必要な場合も顧問弁護士と連携による対応が可能。まずは電話で相談

つ。例えば、カーペットを敷くだけでは防音効果は薄いが、正しい知識と材料、施工で音を物理的に伝わりにくくすることと同時に必要なのは、音で悩んでいる人に対し音源側が「しっかりと対策をしてい」る「事実を伝えることが大切。音の問題は「気持ちの問題」と「対策施工」を同時に解決することが重要であり、専門相談員の力が有効になる。

さらに、問題解決のために実際にかかる費用までも負担することもあるという点でも画期的だ。たとえばストーカー案件で、警察では「すぐにでも引越しをしたほうがいい」とアドバイスすることしかできないケースがある。だが「Pサポ」ではその引越し費用等の生活再建費用をサポートすること（規約に基づく金額上限あり）ことで躊躇なく速やかに引越ししてもらい、事件に発展することを未然に防ぐ。これは民間の有料サ

ビスだからこそできることだ。

人間関係の問題を解決する使命。だからこそ「質」を重視する

サービスの展開にあたり、田中氏が最も重要なポイントとして挙げるのは、専門相談員たちの「質」。警察官時代の上官幹部OBが中心になって全国体制をつくり、若手の警察OBの採用では、必ず田中氏が面接をし、人々の生活を守るための志を持っているか否かを、元警察官の鋭い目で見極める。

将来的には、店舗事業者のトラブル対応、独居老人の防犯を含む見守りサポートサービスなどの展開を考えていて、積極的に不動産、金融、その他あらゆるサービスとの提携を通じて、トラブル解決のネットワークを広げていく。公共性の高さはやはり元警察官という特性ゆえだろうか。今後リリースされるサービスにも注目したい。



公共と民間の両方を経験しているからこそ、鋭い視点を持つ田中社長。映画「踊る大捜査線」に感動して警察官を目指し、退職した今もその心をつらかり持ち続けている

こんな事案に対応します！たとえば……

ストーカー被害

事件になる前段階でのストーカー被害に対応
ストーカーによる脅迫電話やメール、訪問などにより、安心して生活を送る事ができない場合のご相談。状況に応じて事件化に向けた必要事項や今後の対応策などをアドバイスいたします。

不法侵入

不法侵入被害などによる生活への不安に対応
入居している住宅に不法侵入があった際等、以後の生活を安心して過ごす為に必要であると弊社が判断した場合は、係る費用の一部（規約に基づく上限金額あり）を当社で負担いたします。

近隣トラブル

近隣からの嫌がらせ・迷惑行為に対応
些細な衝突が原因で、嫌がらせ行為が始まり、エスカレートしていき過ごす為に必要であると弊社が判断した場合は、係る費用の一部（規約に基づく上限金額あり）を当社で負担いたします。

※月額780円 携帯電話料金と一緒に決済も可能